



朝永振一郎 *Shinichiro Tomonaga*

1906 年 東京府東京市小石川区 生
量子力学を中心に研究。量子力学が抱えていた矛盾を解決する「くりこみ理論」という新しい理論を提唱。1965 年に量子電気力学分野での基礎的研究が評価されノーベル物理学賞を受賞。その他分野においても輝かしい功績を残している。多筆であり、著書は多い。